

〔主な質問項目〕

- 1 CO2 削減の促進について
 - (1) CO2 削減と地域活性化を結びつけるソーラーシェアリングについて
 - (2) 再生可能エネルギー優先利用原則を確立することについて
- 2 インクルーシブ教育における障がいのある生徒の学習権及び職業指導について
- 3 国民健康保険料の引き下げについて
 - (1) 一般会計法定外繰入を認めることについて / (2) 均等割軽減のさらなる拡充について
- 4 朝鮮学校の補助金について
 - (1) 朝鮮学校のみ教科書に介入することについて
 - (2) 学費補助を復活させることについて
- 5 有機フッ素化合物による汚染を生じさせないことについて
 - (1) 汚染の原因調査と対策について
 - (2) 米軍基地に対する調査について
- 6 労働現場の人権侵害をやめさせることについて
 - (1) 三菱電機で長年続いている人権侵害について
 - (2) 人権侵害に対する県としての働きかけについて
- 7 公正な主権者教育を確立することについて
 - (1) 教育基本法の趣旨を踏まえることについて
 - (2) 政治からの独立性及び政治的公正性を確保することについて



1 CO2 削減の促進について

(1) CO2 削減と地域活性化を結びつけるソーラーシェアリングについて

気候危機が加速している中、CO2 削減は待ったなしの課題です。再生可能エネルギーを考える場合、持続性を持ち、かつ県内産業の振興と結びつくという視点が重要です。

ソーラーシェアリングにとり組む場合の問題点の第一が、融資が得られないことです。県の制度融資は 2019～2021 年度までの 3 年間で実績は 2 件。あまりにも不十分です。現状の制度融資は、金融機関の枠組みを出す事業性評価などがネックとなっています。

また、電力の買取価格が下がっている中で、県としての経済的支援がより必要な状態です。

そこで知事に伺います。農業支援策として、また、地域の活性化のために、何より待ったなしの CO2 削減のために、これらの事業を加速化させる必要があります。その為には、金融機関の事業性評価基準などに縛られない直接融資、設備設置の際の補助などが求められています。見解を伺います。

【黒岩知事】

(2) 再生可能エネルギー優先利用を確立することについて

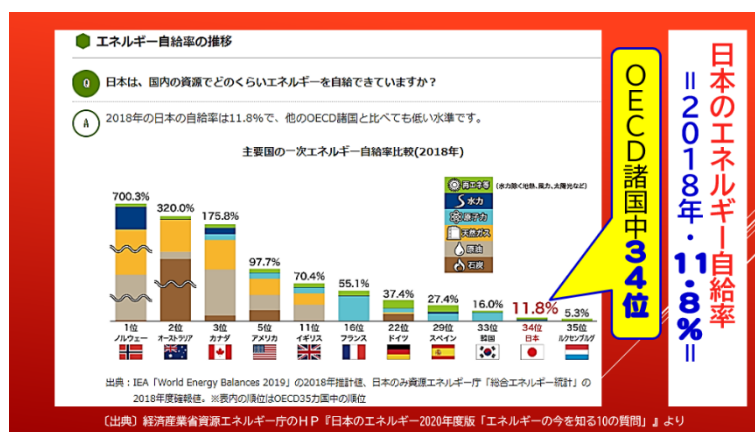
エネルギーは食料と並び社会の存立基盤ですが、日本のエネルギー自給率は 2018 年度 11.8%からさらに低下し、2020 年度において僅か 11.2%です。海外から輸入する石炭・ガス・ウランなど

に頼っているせいです。海外の諸事情に左右されないためには、エネルギーの自立度も高める必要があります。

再生可能エネルギーへの転換は、CO₂削減と同時にエネルギーの自給率向上にもつながります。日本では電力系統への接続は先着優先であり、再生可能エネルギーが接続できない場合があります。また、電力生産が多くなると再生可能エネルギーの出力が、制限される場合があります。これでは再生可能エネルギーによる発電は、停滞してしまいます。

そこで知事に伺います。CO₂削減に大きく舵を切るためには、再生可能エネルギーの位置づけを格段に引き上げることが必要です。国に再生可能エネルギー優先利用原則を確立することを求めるべきです。見解を伺います。

【黒岩知事】



2 インクルーシブ教育における障がいのある生徒の学習権及び職業指導について

本県の「インクルーシブ教育実践推進校の手引き」によると、インクルーシブ実践推進校の設置目的は「知的障害のある生徒が高校教育を受ける機会を拡大する」とされ、狙いとして「すべての生徒が共に学ぶ経験を通して、生徒同士の理解を深め、多様性を尊重する態度、互いの良さを生かして協働する力、社会性、思いやりの心を育む」とされています。このねらい自体はインクルーシブ教育の目指すもので、大事な視点です。

ところが、ここで明確に位置づけられていないのが、障害のある生徒の学習権や発達保障です。「高校教育を受ける機会が拡大されたけれど、学びには繋がらなかった」ということにもなりかねません。またこの延長上に、職業指導が不十分という不安の声が、保護者と教師から上がっています。

そこで教育長に伺います。本来のインクルーシブの目的を果たすために、多様性を尊重し、協同する力を養うこととともに、「当事者の学びと発達を保障する観点」を、手引などに明記することを初め神奈川県インクルーシブ教育の中に明確に位置づけ、個別支援を保障する体制を作ることが必要です。見解を伺います。

また、職業指導・卒業後の進路などについては、特別支援学校の経験と実践に学び、必要に応じてその方策も取り入れるべきです。併せて見解を伺います。

【花田教育長】

3 国民健康保険料の引き下げについて

(1) 一般会計法定外繰入を認めることについて

国民健康保険は加入者の所得が低い上に事業者負担がないため、他の医療保険より保険料が高いという構造的問題を抱え、国保加入者の平均保険料は協会けんぽの1.3倍、組合健保の1.7倍ともなっています。低所得者が多い国民健康保険は、保険料の引き下げが切実な課題です。

保険料を引き下げするために、引き続き国費の投入を求めるとともに、厚生労働省が決算補填等目的等と分類する市町村における一般会計法定外繰入を、必要に応じて認めるべきです。

そこで知事に伺います。国民健康保険の構造的特質を踏まえ、一般会計からの法定外繰入については、加入者である住民の負担軽減のための市町村の判断は尊重されるべきですから、保険者努力支援制度においてマイナス評価を持ち込まないよう国に求めるべきです。見解を伺います。

【黒岩知事】



(2) 均等割軽減のさらなる拡充について

国保料が高くなるもう一つの要因が、国保にしかない「均等割」、「平等割」という保険料算定方法です。他の保険では、収入に保険料率をかけるだけです。ところが国保料は、所得に保険料率をかける「所得割」、固定資産税の額に応じてかかる「資産割」の他に、世帯員の数に応じてかかる「均等割」、各世帯に定額でかかる「平等割」を合算して算定されます。

「資産割」、「平等割」は自治体の判断で導入しないことも可能ですが、「均等割」は徴収が義務付けられています。この仕組みが、低所得者や家族が多い世帯に重い負担となっています。

そこで知事に伺います。5割軽減にとどまらず、均等割りの更なる軽減を国に求めることが必要です。また当面、県内市町村においても独自に均等割の軽減を図ることが求められています。併せて見解を伺います。

【黒岩知事】

4 朝鮮学校の補助金について

(1) 朝鮮学校のみ教科書に介入することについて

神奈川県は1977年に「私立学校経常費補助」を開始していますが、2011年に、朝鮮学校の歴史教科書から拉致問題の記述が削除されたことを理由とし、補助金の見直しを始め、2014年には経常費補助を打ち切り、神奈川県独自の学費補助制度に切り替えました。

さらに2017年には、「学費補助は教科書に拉致問題を明記することが前提であったが、それが履

行されていない」として、補助打ち切りを決定しました。

しかしながら、そもそも教科書記載内容については、教師にも生徒にも責任も変える権限もありません。

そこで知事に伺います。教科書記載内容に立ち入ることは、学校の自主的運営を阻害します。さらに教科書記載内容を理由として、生徒に経済的不利益を強いていることになります。これは、政治的介入に当たると考えますが、知事の見解を伺います。

【黒岩知事】

(2) 学費補助を復活させることについて

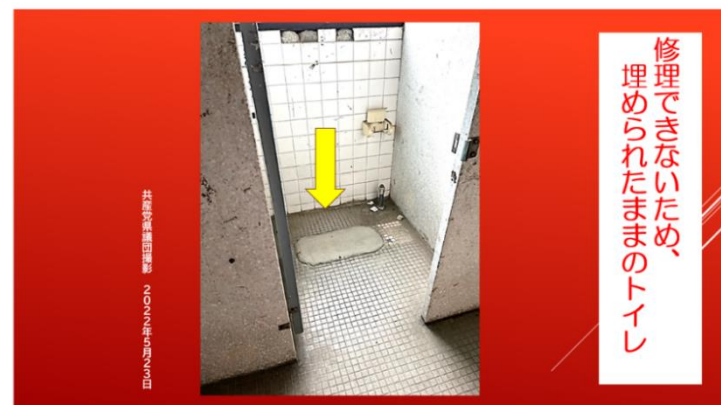
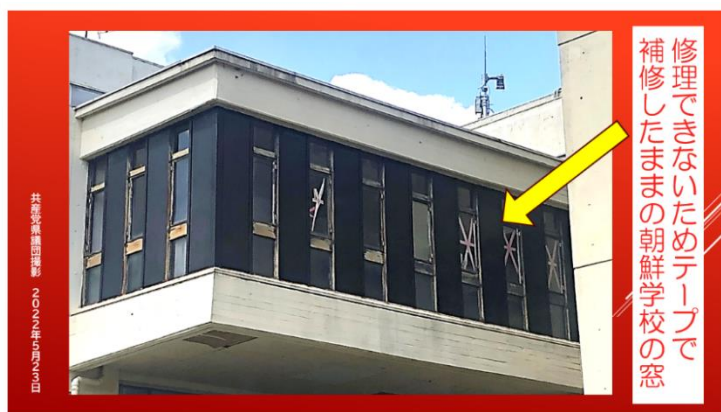
神奈川県はHPではヘイトスピーチに関して「学校においては、国籍・文化・民族等の違いによる差別や偏見をなくすためにもすべての児童・生徒が異なる文化や習慣等について理解し、互いに違いを認め合い、共生社会を実現する教育の取り組みを進める必要があります」とし、真つ当な取り組みを学校現場には望んでいます。

朝鮮学校の先生からは、経常費補助の停止により経費削減を余儀なくされ耐震工事もできない、校舎に破損等生じても業者依頼ができず保護者が修理、Wi-Fi 環境の設備も教師が設置しているなどの苦労をお聞きしました。さらに、人件費削減のために教員削減、給与2割カット、遅配なども生じているとのことでした。

神奈川県の差別行為については、神奈川県弁護士会は学習権を侵害し、憲法・国際人権規約・人種差別撤廃条約・子どもの権利条約違反の疑いを指摘しています。

そこで知事に伺います。人権懇話会の朝鮮学校補助金に関わる議論は、施策に反映されているのか伺います。

また、自治体自らがヘイトスピーチを助長する施策は直ちにやめるべきです。神奈川県が差別を許さない自治体として信頼を得るために、何よりすべての生徒に学習権を保障し、伸び伸びと学べる神奈川県とするために学費補助を復活させるべきですが、併せて見解を伺います。



【黒岩知事】

5 有機フッ素化合物による汚染を生じさせないことについて

(1) 汚染の原因調査と対策について

有機フッ素化合物（PFOS・PFOA）は、水や油をはじき、熱や薬品にも強い材料、撥水材、表面処理剤、乳化剤等に用いられてきました。残留性も高く、微量であっても健康被害を引き起こすとの指摘もあります。

神奈川県は、2021年2月の調査で、座間市内の鳩川で暫定目標値を超えた有機フッ素化合物が検出されたことを受け、5月に座間市内4か所の地下水の追跡調査を実施した結果、座間市緑ヶ丘でPFOS・PFOAの合計値が100ngと暫定目標値を超えることが確認されました。

そこで知事に伺います。県民の生活環境の保全という県行政の役割から、また環境基本法に定められた地方自治体の責務という点から、汚染原因調査は必須です。

汚染源を絶たなければ、汚染は続く危険性があります。対策をとるにあたっては、原因調査が必要です。原因物質を今も保管・使用しているのは、米軍基地を除けば自衛隊・消防署です。

これらの内、因果関係がありうる個所について調査することは、可能と思われますが、見解を伺います。

【黒岩知事】

(2) 米軍基地に対する調査について

沖縄県の例では、2021年夏季調査の結果、PFOSとPFOAの合計値が49地点中38地点で国の暫定指針値（1リットル当たり50ナノグラム）を超えたと発表されています。また、横田基地においては、消火訓練で放出された有機フッ素化合物が地表から土壤に染み込み、地下水を汚染したのではないかと指摘されています。

2020年には、神奈川県基地関係県市連絡協議会が、外務省・防衛省に対して特別要請をしています。この特別要請は、2020年4月沖縄の普天間飛行場において、有機フッ素化合物を含む泡消火剤の大規模な漏出事故が発生したことを受けて、「全国の他の地域にも不安を与える」とし、「基地周辺の安全・安心に資する取り組みが必要」と指摘しています。

そのうえで、「PFOS等製品の代替品への交換、PFOS等含む製品の保有数量や管理実態の調査公表、地元自治体の立ち入り対応、事故発生時の情報提供と自治体の立ち入り対応、汚染物質の除去体制の構築」などを求めています。

座間市内 有機フッ素化合物に係る地下水調査結果					
表 令和3年度冬季 座間市内有機フッ素化合物に係る地下水調査結果					
番号	調査地点	区分	PFOS (ng/L)	PFOA (ng/L)	PFOS 及び PFOA 合計値 (ng/L)※
①	座間市小松原	周辺調査	15	4.0	20
②	座間市相武台	周辺調査	17	9.7	26
③	座間市緑ヶ丘 (参考：令和3年5月本県調査)	継続監視	69 (82)	17 (22)	87 (100)
④	座間市緑ヶ丘	周辺調査	3.7	5.2	8.9
⑤	座間市入谷東	周辺調査	<0.032	0.038	0.070

※ 有効桁数2桁で処理しているため、合計値は必ずしも「PFOS」及び「PFOA」の和と一致しません。

出典 神奈川県庁より

そこで知事に伺います。厚木基地周辺で、有機フッ素化合物が目標値を超えている状況から、原因究明の立ち入り調査が必要です。そのうえで、有機フッ素化合物保有量や管理の実態を把握すること、漏出防止など安全管理に万全を期すことが必要です。神奈川県基地関係県市連絡協議会が作成している「基地問題に関する要望書」に盛り込み、これらの実施を改めて求めるべきと考えますが、見解を伺います。

【黒岩知事】

6 労働現場の人権侵害をやめさせることについて

(1) 三菱電機で長年続いている人権侵害について

三菱電機で働く女性労働者が 2001 年 7 月以来 15 年間、複数の関連会社に二重出向含む出向を余儀なくされ、パワハラ・セクハラに苦しめられてきました。その改善を求めた女性に対し「職場の秩序を乱している」として、見せしめ的な対応が続きました。2017 年 4 月には出向が解除され、三菱電機インフォメーションシステム事業推進本部業務次長付けとなりました。

この勤務場所は、鎌倉市内にある工場 9 階の物置部屋のような狭い個室です。

この部屋には冷暖房設備はなく扇風機のみ。熱中症で 3 度緊急搬送されています。途中から設置された電話は総務課しか通じず、外とは遮断された状態です。出入り口には監視カメラが設置され、この女性は、トイレの時間が他の従業員より長いとして懲戒処分の対象となりました。15 分を超える職場離脱行為として、「出勤停止 1 日に処する」との「懲戒処分通知書」が発令され、始末書の提出、賃金・賞与の控除がなされています。

長年に及ぶ人権侵害の結果、彼女は適応障害との診断を受け、2019 年 2 月から休職状態にあります。これまでのところ、労災の認定は得られず、このままでは退職に追い込まれます。



そこで知事に伺います。長年にわたる女性へのセクハラ・パワハラ・劣悪な環境、監視カメラ、トイレに要する時間を理由とした懲戒処分など、まさに人権侵害の極みです。このような人権侵害が県内で行われていることについて、どのように受け止めているのか見解を伺います。

【黒岩知事】

三菱電機人事課が監視カメラで記録した女性職員らのトイレ出入り時間

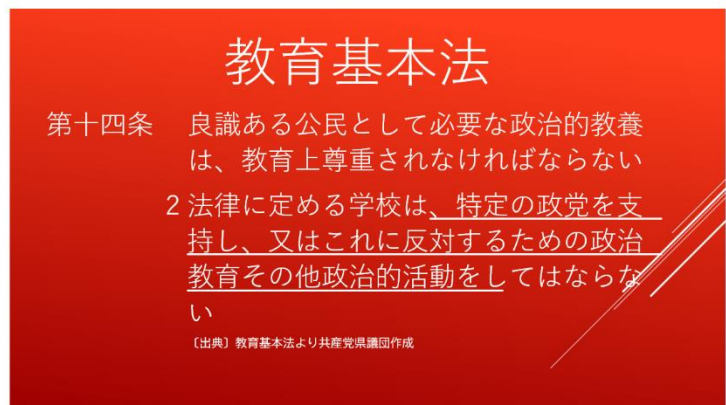
17-11-18 人事課

氏名	11/15(金)	11/16(土)	11/17(日)	11/18(月)	11/19(火)	11/20(水)	11/21(木)	11/22(金)	11/23(土)	11/24(日)	11/25(月)	11/26(火)	11/27(水)	11/28(木)	11/29(金)	11/30(土)	12/1(日)	12/2(月)	12/3(火)	12/4(水)	12/5(木)	12/6(金)	12/7(土)	12/8(日)	12/9(月)	12/10(火)	12/11(水)	12/12(木)	12/13(金)	12/14(土)	12/15(日)	12/16(月)	12/17(火)	12/18(水)	12/19(木)	12/20(金)	12/21(土)	12/22(日)	12/23(月)	12/24(火)	12/25(水)	12/26(木)	12/27(金)	12/28(土)	12/29(日)	12/30(月)	12/31(火)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
山本 美穂	11:05	11:08	0:03	11:10	11:12	0:02	11:15	11:18	0:03	11:20	11:22	0:02	11:25	11:28	0:03	11:30	11:32	0:02	11:35	11:38	0:03	11:40	11:42	0:02	11:45	11:48	0:03	11:50	11:52	0:02	11:55	11:58	0:03	12:00	12:02	0:02	12:05	12:08	0:03	12:10	12:12	0:02	12:15	12:18	0:03	12:20	12:22	0:02	12:25	12:28	0:03	12:30	12:32	0:02	12:35	12:38	0:03	12:40	12:42	0:02	12:45	12:48	0:03	12:50	12:52	0:02	12:55	12:58	0:03	13:00	13:02	0:02	13:05	13:08	0:03	13:10	13:12	0:02	13:15	13:18	0:03	13:20	13:22	0:02	13:25	13:28	0:03	13:30	13:32	0:02	13:35	13:38	0:03	13:40	13:42	0:02	13:45	13:48	0:03	13:50	13:52	0:02	13:55	13:58	0:03	14:00	14:02	0:02	14:05	14:08	0:03	14:10	14:12	0:02	14:15	14:18	0:03	14:20	14:22	0:02	14:25	14:28	0:03	14:30	14:32	0:02	14:35	14:38	0:03	14:40	14:42	0:02	14:45	14:48	0:03	14:50	14:52	0:02	14:55	14:58	0:03	15:00	15:02	0:02	15:05	15:08	0:03	15:10	15:12	0:02	15:15	15:18	0:03	15:20	15:22	0:02	15:25	15:28	0:03	15:30	15:32	0:02	15:35	15:38	0:03	15:40	15:42	0:02	15:45	15:48	0:03	15:50	15:52	0:02	15:55	15:58	0:03	16:00	16:02	0:02	16:05	16:08	0:03	16:10	16:12	0:02	16:15	16:18	0:03	16:20	16:22	0:02	16:25	16:28	0:03	16:30	16:32	0:02	16:35	16:38	0:03	16:40	16:42	0:02	16:45	16:48	0:03	16:50	16:52	0:02	16:55	16:58	0:03	17:00	17:02	0:02	17:05	17:08	0:03	17:10	17:12	0:02	17:15	17:18	0:03	17:20	17:22	0:02	17:25	17:28	0:03	17:30	17:32	0:02	17:35	17:38	0:03	17:40	17:42	0:02	17:45	17:48	0:03	17:50	17:52	0:02	17:55	17:58	0:03	18:00	18:02	0:02	18:05	18:08	0:03	18:10	18:12	0:02	18:15	18:18	0:03	18:20	18:22	0:02	18:25	18:28	0:03	18:30	18:32	0:02	18:35	18:38	0:03	18:40	18:42	0:02	18:45	18:48	0:03	18:50	18:52	0:02	18:55	18:58	0:03	19:00	19:02	0:02	19:05	19:08	0:03	19:10	19:12	0:02	19:15	19:18	0:03	19:20	19:22	0:02	19:25	19:28	0:03	19:30	19:32	0:02	19:35	19:38	0:03	19:40	19:42	0:02	19:45	19:48	0:03	19:50	19:52	0:02	19:55	19:58	0:03	20:00	20:02	0:02	20:05	20:08	0:03	20:10	20:12	0:02	20:15	20:18	0:03	20:20	20:22	0:02	20:25	20:28	0:03	20:30	20:32	0:02	20:35	20:38	0:03	20:40	20:42	0:02	20:45	20:48	0:03	20:50	20:52	0:02	20:55	20:58	0:03	21:00	21:02	0:02	21:05	21:08	0:03	21:10	21:12	0:02	21:15	21:18	0:03	21:20	21:22	0:02	21:25	21:28	0:03	21:30	21:32	0:02	21:35	21:38	0:03	21:40	21:42	0:02	21:45	21:48	0:03	21:50	21:52	0:02	21:55	21:58	0:03	22:00	22:02	0:02	22:05	22:08	0:03	22:10	22:12	0:02	22:15	22:18	0:03	22:20	22:22	0:02	22:25	22:28	0:03	22:30	22:32	0:02	22:35	22:38	0:03	22:40	22:42	0:02	22:45	22:48	0:03	22:50	22:52	0:02	22:55	22:58	0:03	23:00	23:02	0:02	23:05	23:08	0:03	23:10	23:12	0:02	23:15	23:18	0:03	23:20	23:22	0:02	23:25	23:28	0:03	23:30	23:32	0:02	23:35	23:38	0:03	23:40	23:42	0:02	23:45	23:48	0:03	23:50	23:52	0:02	23:55	23:58	0:03	24:00	24:02	0:02	24:05	24:08	0:03	24:10	24:12	0:02	24:15	24:18	0:03	24:20	24:22	0:02	24:25	24:28	0:03	24:30	24:32	0:02	24:35	24:38	0:03	24:40	24:42	0:02	24:45	24:48	0:03	24:50	24:52	0:02	24:55	24:58	0:03	25:00	25:02	0:02	25:05	25:08	0:03	25:10	25:12	0:02	25:15	25:18	0:03	25:20	25:22	0:02	25:25	25:28	0:03	25:30	25:32	0:02	25:35	25:38	0:03	25:40	25:42	0:02	25:45	25:48	0:03	25:50	25:52	0:02	25:55	25:58	0:03	26:00	26:02	0:02	26:05	26:08	0:03	26:10	26:12	0:02	26:15	26:18	0:03	26:20	26:22	0:02	26:25	26:28	0:03	26:30	26:32	0:02	26:35	26:38	0:03	26:40	26:42	0:02	26:45	26:48	0:03	26:50	26:52	0:02	26:55	26:58	0:03	27:00	27:02	0:02	27:05	27:08	0:03	27:10	27:12	0:02	27:15	27:18	0:03	27:20	27:22	0:02	27:25	27:28	0:03	27:30	27:32	0:02	27:35	27:38	0:03	27:40	27:42	0:02	27:45	27:48	0:03	27:50	27:52	0:02	27:55	27:58	0:03	28:00	28:02	0:02	28:05	28:08	0:03	28:10	28:12	0:02	28:15	28:18	0:03	28:20	28:22	0:02	28:25	28:28	0:03	28:30	28:32	0:02	28:35	28:38	0:03	28:40	28:42	0:02	28:45	28:48	0:03	28:50	28:52	0:02	28:55	28:58	0:03	29:00	29:02	0:02	29:05	29:08	0:03	29:10	29:12	0:02	29:15	29:18	0:03	29:20	29:22	0:02	29:25	29:28	0:03	29:30	29:32	0:02	29:35	29:38	0:03	29:40	29:42	0:02	29:45	29:48	0:03	29:50	29:52	0:02	29:55	29:58	0:03	30:00	30:02	0:02	30:05	30:08	0:03	30:10	30:12	0:02	30:15	30:18	0:03	30:20	30:22	0:02	30:25	30:28	0:03	30:30	30:32	0:02	30:35	30:38	0:03	30:40	30:42	0:02	30:45	30:48	0:03	30:50	30:52	0:02	30:55	30:58	0:03	31:00	31:02	0:02	31:05	31:08	0:03	31:10	31:12	0:02	31:15	31:18	0:03	31:20	31:22	0:02	31:25	31:28	0:03	31:30	31:32	0:02	31:35	31:38	0:03	31:40	31:42	0:02	31:45	31:48	0:03	31:50	31:52	0:02	31:55	31:58	0:03	32:00	32:02	0:02	32:05	32:08	0:03	32:10	32:12	0:02	32:15	32:18	0:03	32:20	32:22	0:02	32:25	32:28	0:03	32:30	32:32	0:02	32:35	32:38	0:03	32:40	32:42	0:02	32:45	32:48	0:03	32:50	32:52	0:02	32:55	32:58	0:03	33:00	33:02	0:02	33:05	33:08	0:03	33:10	33:12	0:02	33:15	33:18	0:03	33:20	33:22	0:02	33:25	33:28	0:03	33:30	33:32	0:02	33:35	33:38	0:03	33:40	33:42	0:02	33:45	33:48	0:03	33:50	33:52	0:02	33:55	33:58	0:03	34:00	34:02	0:02	34:05	34:08	0:03	34:10	34:12	0:02	34:15	34:18	0:03	34:20	34:22	0:02	34:25	34:28	0:03	34:30	34:32	0:02	34:35	34:38	0:03	34:40	34:42	0:02	34:45	34:48	0:03	34:50	34:52	0:02	34:55	34:58	0:03	35:00	35:02	0:02	35:05	35:08	0:03	35:10	35:12	0:02	35:15	35:18	0:03	35:20	35:22	0:02	35:25	35:28	0:03	35:30	35:32	0:02	35:35	35:38	0:03	35:40	35:42	0:02	35:45	35:48	0:03	35:50	35:52	0:02	35:55	35:58	0:03	36:00	36:02	0:02	36:05	36:08	0:03	36:10	36:12	0:02	36:15	36:18	0:03	36:20	36:22	0:02	36:25	36:28	0:03	36:30	36:32	0:02	36:35	36:38	0:03	36:40	36:42	0:02	36:45	36:48	0:03	36:50	36:52	0:02	36:55	36:58	0:03	37:00	37:02	0:02	37:05	37:08	0:03	37:10	37:12	0:02	37:15	37:18	0:03	37:20	37:22	0:02	37:25	37:28	0:03	37:30	37:32	0:02	37:35	37:38	0:03	37:40	37:42	0:02	37:45	37:48	0:03	37:50	37:52	0:02	37:55	37:58	0:03	38:00	38:02	0:02	38:05	38:08	0:03	38:10	38:12	0:02	38:15	38:18	0:03	38:20	38:22	0:02	38:25	38:28	0:03	38:30	38:32	0:02	38:35	38:38	0:03	38:40	38:42	0:02	38:45	38:48	0:03	38:50	38:52	0:02	38:55	38:58	0:03	39:00	39:02	0:02	39:05	39:08	0:03	39:10	39:12	0:02	39:15	39:18	0:03	39:20	39:22	0:02	39:25	39:28	0:03	39:30	39:32	0:02	39:35	39:38	0:03	39:40	39:42	0:02	39:45	39:48	0:03	39:50	39:52	0:02	39:55	39:58	0:03	40:00	40:02	0:02	40:05	40:08	0:03	40:10	40:12	0:02	40:15	40:18	0:03	40:20	40:22	0:02	40:25	40:28	0:03	40:30	40:32	0:02	40:35	40:38	0:03	40:40	40:42	0:02	40:45	40:48	0:03	40:50	40:52	0:02	40:55	40:58	0:03	41:00	41:02	0:02

成 27 年 10 月 29 日付通知は「生徒の考えや議論が深まるよう様々な見解を提示すること」としています。

そこで教育長に伺います。充実した政治教育のためには、生徒が特定党派の見解のみではなく、様々な見解に触れ健全な批判力を養っていくことが大切です。その為にはどのような配慮が必要と考えているのか伺います

【花田教育長】



（２）政治からの独立性及び政治的公正性を確保することについて

今回の講演について、学校の企画そのものは尊重されるべきですが、講師については問題を抱えています。

その一つは、講師の選定過程です。当初教育委員会からは、学校が地元議員に講師の依頼をしたとの説明を受けましたが、その経過については様々な意見が寄せられており真偽のほどは定かではありません。

いずれにしろ、議員の仲介は政治的介入に至る場合もありますから、教育委員会はこの経過を正確に把握し、教育の政治からの独立のために、学校に規範の徹底を求めることが必要です。

二つ目の問題は、講師が政治家である菅前首相ただ一人であったことです。教育基本法は、教育の場において特定政党のみに利することあるいは反対することを戒めています。その点に抵触する講師の決定について、やはり教育委員会は学校の決定を正すべきでした。

そこで教育長に伺います。県議が介在した講師が、一政党の政治家のみであったことについて、教育の政治からの独立、教育基本法が求める公正性に照らして、教育委員会が正すべきであったと考えますが、見解を伺います。

【花田教育長】